

注意！

豚インフルエンザ流行の兆し

メキシコで発生した豚インフルエンザが世界的に流行の兆しを見せています。

日本での感染者は確認されていませんが、WHO（世界保健機関）は現段階でフェーズ4（継続的に人から人に感染している段階）としています。今後、世界的に大流行する可能性が高くなってきています。

豚インフルエンザは鳥インフルエンザほど毒性は高くないと言われていますが、多数の死亡が確認されていることから十分な注意と対応策が必要と考えます。

対応策は学内に掲示している鳥インフルエンザの対策と同様ですが、平時から、うがい、手洗い、人混みでのマスク、洗顔、備蓄（食料品、生活用品）に心がけてください。

また、今後「公的な報道」や「学内HP」、「学生ポータルサービス」等の情報に充分注意してください。

豚インフルエンザに関する相談は保健室で対応しています。

2009.4.28 保健管理センター長